

メリーディオ

Meridio

2022年4月発行 第7号

(株)アゴラ・
ステーション
社内報

社長挨拶

創立記念メッセージ

社員インタビュー

企業理念をかみ砕く

プロジェクト紹介

① 入社情報

お知らせ

広報チームより

集う文化の創造

社内報が **プチリニューアル!**
新連載記事スタート



動画版は [こちら!](#)



社長挨拶

President's Message

これから一緒に
ワクワクしながら
働いていきましょう！



代表取締役

藤井 充

動画版は
こちら！



新入社員へのメッセージ

会社の理念をしっかりと理解して欲しいと思います。採用の際にも、理念は大事だとお伝えしていますが、より深く理解してもらいたいと思います。

また、自分の将来の目的を決めて、しっかりと仕事に励んでもらいたいです。

新入社員に期待すること

「チャレンジとイノベーション」です。

採用のポイントとは？

面談の時に「自分をしっかりと持っているか」「仕事に誠実に向き合えるか」「自分に正直な人なのか」というところを見ています。あとは「チャレンジ精神を持っているか」というところを見て、該当する方だと感じ採用に至りました。

◀新入社員のお二人（撮影：社長）



社長の

新入社員時代について

社会人までの道のり

高校入学頃から、弁護士になるのが夢でした。父親の友人の影響だと思っています。

そんなことを思いながらも、自由な生活を楽しみたいという想いもありました。高校を卒業してすぐに実家を出たいと考えていましたが、「まずは大学だろう」と当然、親には反対されました。もちろん夢は捨てていかなかったため、とりあえず親に黙って東京の弁護士事務所のパラリーガルの仕事に応募しました。無事採用され、最終的には親も承諾してくれて、その事務所に入社しました。

念願の実家を出て、自由な生活が始まりました。そこから司法試験に約十年挑戦しました。

結局、夢は叶いませんでしたが、その間、弁護士事務所の先生から大学を勧められて、大学で法律について学んだり、勉強の時間が欲しくて塾の講師をしたりと色々な経験をしました。

結局、何が言いたいかというと、社会人になって、「自分の目的」を見失わないようにして欲しいということです。何をやるのもいいと思います。仕事はお金のためということもありますが、私は自分の目標に向かって歩んでいたと思っています。



新入社員時代の生活

東京に行くことや長い時間電車に乗って仕事に行くことなど、何もかもが初めてでした。

仕事に関して言うと、何もできないので言われたことをとにかくきくとやるというスタートだったと思います。少しずつ仕事を覚えながら自分で工夫したり、楽しんだり、そのような仕事の仕方をしていました。

法律に関しては素人でしたから、訴状や弁論書を読んでも、事実関係は分かりませんが、法律の争点などは分かりませんでした。周りの先生や事務所の方々には迷惑をかけましたが、私の好奇心は一二〇%満たされていて、楽しい新生活を送っていました。

辛かったことを強いて挙げれば、新入社員だったので給料が安かったことです。約九万円でした。家賃などの生活費でほとんど無くなり、月末に千円を切りそうになると、インスタントラーメンを買い込んで、残りの日数を過ごすという日々を過ごしていました。



印象に残っている思い出

東京駅で降りて八重洲通りの地下を歩いたときの人の多さに圧倒されました。すぐ慣れてきて、自分も一丁前になったような気になっていたことを覚えています。仕事自体は全然一丁前ではなかったですけどね（笑）。

仕事に少し慣れてきて、裁判所に多々行く機会がありました。あるとき弁護士さんの代わりに、国選弁護の案件を選んで、調書を閲覧していただくを頼まれました。通常は弁護士がする仕事なので、受付の人が「先生よく来てくださいました。」と声をかけてくれました。弁護士に勘違いされて、ちよっぴり良い気分になったのを覚えています。

あとは、事務所に反社会的な方からの電話がかかってきて、対応をどうしようかと思っていたら、そのうち向こうも業を煮やして「これから若い奴をそっちに向かわせる」と脅され、どうしようかとドキドキした経験もあります。

また、「強制執行」に立ち会ったときのことです。一般的には執行官に許可をもらって家の中に踏み込むのですが、その時に弁護士に言われたのは、「中に誰がいるか分からないし、何を考えているかも分からないから、気を付けてね」と言われて、気を付けてねって言われても（苦笑）、と思いつながら一緒に付き添って行った記憶があります。そういう意味では、とても刺激のある毎日でした。



新オフィス最新情報

現在の構想では、セミナーや簡単な打ち合わせができるスペースがあります。執務室は本社で考えていますので、本社のレイアウトも変えて、編集専門にできるような部屋もできたいいなあと考えています。

4月からスタートを考えていますが、工事がどのぐらいかかるかによります。〈取材：3月上旬〉



藤井社長、ありがとうございます！

創立記念 メッセージ

15th anniversary Message

4月1日、アゴラ・ステーションは
創立15周年を迎えます。
記念して、藤井社長よりメッセージを頂きました。



先程、新入社員の頃の話をしまし
たが、企業も人もある意味同じだと
考えています。企業も何のために存
在するのと考えて起業するわけ
ですが、人も何のために生きているの
かというのを考えて生きているのか
なと思います。
だから人も企業も目的をはっきり
持つということが大切だと思ってい
ます。目的に向かって目標を設定し
て、その目標一つひとつをクリアし
て、これから何年か先のビジョン
(あるべき姿)に向かって歩んでゆ
くものだと思います。

今年、アゴラが創立して十五周年
を迎えます。十五年前に描いた目標
が達成できたのかと言うと、はっき
り言って全然まだできていないと思
います。目標も途中までは少し曖昧
でした。そういう意味では、少し疑
間が残るような十五年間だったかも
しれません。

これから五年、十年、十五年と進
んでいくことにあたっては、目的を
しっかり持って目標をクリアしてい
く、という経営をしていきたいと思
います。当然ながら新しいことをど
んどん行っていきますので、若い人
たちの色々な考えを取り入れながら
進むことが重要だと思っています。



先ほどお話しした「目標設定」を
してクリアするということに関して
はあまり難しく考える必要はありま
せん。例えば、経営理念で発表して
いること(十年先、五年先のこと)
は、企業のあるべき姿です。それは
今できていないことです。その
五年間でそのギャップを埋めていく
ということですが。

五年間は長いですが、それを分割
して、一年目で何をすべきかという
目標を設定し、それを実際にクリア
したら次は二年、三年の目標達成を
目指し、五年後にあるべき姿になれ
ば、目標達成ということですが。

社員の皆さんも、会社の目標を達
成するにはどうしたらいいのかを考
えて、自分の目標を設定して欲しい
と思います。企業の成長に対して、
自分がどのように関わり成長したい
か、ということが踏まえてやってい
くことが大事だと思っています。そ
ういう意味では、これからとても楽
しみです。

ちなみに、「企業の存続率」とい
ったデータを確認すると、年を経過
するごとに、存続する会社数は少な
くなっていきます。それを考えると、
アゴラは十五年ですから、よく残っ
たなと感じます。



これは考え方ですが、何年先、自
分たちがこうなって欲しいという目
的があり、アゴラの場合は、「集う
文化の創造で豊かな未来を切り開
く」ということが、壮大な目的で
す。それは、平和な社会が来て、そ
の時に自分がやりたいイベントや、
イベントに参加することが自由にで
きるような社会になって欲しいとい
う、大きな夢なのです。



もしかしたら今の存続率からいく
と危ういかもかもしれませんが、諦めな
ければ、いつまでもその目的に向か
って走っていきます。諦めないとい
うことが大事だと思います。諦めて
しまったらそれで終わりです。

そのような、大きい壮大なロマン
を目指して、これからも突き進んで
いきたいと思っています。若い人たちの
力や経験のあるスペシャリストの
方々などと一緒に、アゴラをもっと
もっと盛り上げていきたいと思いま
す。よろしくお願ひします。

社員インタビュー

Employee Interview

Profile

出身は神奈川県で今も住んでいます。以前は飲食業界で働いていました。仕事柄、不規則な生活で体調を崩しそうな時もありましたので、体を使わない異業種と考え、今の業種に転職をいたしました。



浅草オフィス

イベント事業部

Y.A.

2017年4月入社 4年目

「仕事を通じて

異なる業界を知ることが

魅力のひとつ」

現在はどうなお仕事を

していますか？

社内システムの管理から事務局業務まで様々な業務を行っています。

事務局では、宇宙関連の事業を行っている会社のメンバーシップ事務局を担当しています。こちらの事務局ではウェブの申し込みフォームや会員の管理を行っています。そして、会員向けに毎日ニュースレターを送信しています。

他にはIT技術者向け資格の事務局業務を行っています。こちらはテストセンターから試験結果データを受け取り、結果を元に認定証を発行、郵送業務を行っています。また、資格に関するセミナー開催時には過去の受験者に向けてメール配信を行っています。



「これまでで一番大変だった仕事について教えてください。」

様々な理由によって、プロジェクトが上手く進まない場合に、どうすれば動くのか、今何が出来るのか、と考えを巡らすことに神経を使います。ただ、その結果、動き出されるとやりがいにつながります。

仕事の面白い部分、難しい部分

を教えてください。

IT業界での経験はないので、業務について新しい知識を得る事が多く、興味深い仕事です。反面、幅広い知識が必要な為、業務に必要な知識を見極める必要があります。

また、仕事を通じて異なる業界を知ることができるので、そこも魅力の1つです。

例えば、宇宙関連の事業を行っている会社のメンバーシップ事務局に携わるまでは、宇宙はまだまだ遠い存在で、自分にはあまり関係のない事だと考えていました。毎日配信している会員向けのニュースレターで宇宙関連のトピックスを読んでいるうちに、身近なサービスでも宇宙が関連している事を知りました。



「これからどんなキャリアを築いていきたいですか？」

これから人員が増えていく中で、自分の知識を活かしてアゴラに貢献出来れば、と考えています。

プライベートは

どのように過ごしていますか？

たまにサイクリングをしたり、自然を感じる為に山に登ったりしています。

高尾山には電車で気軽にに行けるのでよく行きます。

仕事では様々な事を考える必要がありますが、プライベートでは別の事に集中することで、いい気分転換になります。

Message

システム関係で困ったらいつでも相談させていただきます。的確なアドバイスをくださる、頼りになる先輩です！ (末永)



◀▲高尾山の風景

企業理念をかみ砕く

第1回：経営理念

集う文化®の創造で 豊かな未来を切り開く

「集う文化®×生かす文化®×創造価値」が
起こすイノベーションで豊かな未来社会をつくる

今号より、社員の企業理念の浸透を目的として、わかりやすく解説する連載記事「企業理念をかみ砕く」を1号ずつ連載していきます。第1回は、我が社の「経営理念をかみ砕く」です。

「集う文化®の創造で豊かな未来を切り開く」

まず、「集う文化®」とは、「**非日常の時間と空間での感動体験や気づきを通して、日常を変革し、豊かな社会を形成していくことにつながるもの（活動）**」と捉えています。

例えば、ライブイベントに足を運んだら、普段は味わえない感動やワクワク感がこみ上げてきますよね。それは私たちの日常に彩を与え、心を豊かにしてくれます。こういった催し物に限らず、ライブイベント…例えば友人と旅行に行

ったり、一人で散歩に行ったり、結婚式を挙げたり…などといったこともこれに当たると考えます。それらを創造していくことが我々の仕事です。（＝集う文化®の創造）

そして「豊かな未来を切り開く」とは、言葉通り「**豊かな社会を創ること**」であり、我々の活動の目的でもあります。



「集う文化®×生かす文化®×創造価値」が起こすイノベーションで 豊かな未来社会をつくる

「生かす文化®」とは、「**多様性**」の考え方に近いものがあります。多様性とはいわゆるダイバーシティ…年齢、性別、人種、宗教、趣味嗜好、価値観など異なる属性を持った集団が存在すること、また**もったいない文化（SDGs）**などもそうで、ものを「これは要らない!」と捨てる、排除するのではなく、「ある」という前提で生かす仕組みを考えていく、ということが大切です。

「創造価値」とは、オーストリアの精神科医・心理学者であるヴィクトール・フランクルによる用語です。人が何か行動したり創ったりすることで実現される価値で、仕事をしたり、芸術作品を創作したりすることがこれに当たります。理念でいう「価値」とは、「**社会に必要とされているもの、必要なもの**」と捉えていて、社会に必要なものを創り出そうとする行動自体が「創造価値」であるとしています。

この「集う文化®」「生かす文化®」「創造価値」がそれぞれのベクトルで大きくなり、それらによって膨らんでいく質量が「豊かさ」「豊かな社会」である、ということです。

イメージ

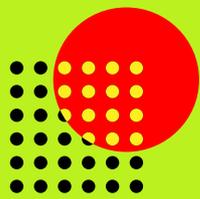


逆に考えてみても、社会が豊かでないとイベントは行えないですね。つまり、イベントが無くなるということは、社会が乱れている、ととれるということになります。

さて、経営理念について理解は深まりましたでしょうか。これからの連載記事で、アゴラ・ステーションのことをさらに知って頂ければ幸いです。



次回は「基本理念をかみ砕く」



プロジェクト紹介

アゴラ・ステーションが携わっている
プロジェクトを紹介します

イベント事業



イベント事務局

アゴラ・ステーションでは、観光系イベントの運営・募集事務局としてほぼ毎年業務を受託しています。業務として、Webサイト構築から審査資料作成、応募情報の管理等をトータルに行います。

コロナの影響により開催が出来なかった時期もありましたが、2022年度は新たな取組に関する平面デザイン・動画制作業務を担当する予定です。



メンバーシップ事務局

アゴラ・ステーションでは、宇宙関連の事業を行っている会社のメンバーシップ事務局を担当しています。Webの申し込みフォームや会員の管理、会員向けに毎日ニュースレターを送信しています。



エグゼクティブレター制作

アゴラ・ステーションでは、自社のサービスやイベントのマーケティングツールとして、エグゼクティブレター(=DM)の制作を承っております。

特に企業のエグゼクティブ(上級管理職)向けのレターでは、封筒や用紙に高級感を持たせ、宛名も筆耕と呼ばれる手書きのものにするなど工夫することで開封率を上げ、目標達成に向けた提案・サポートを行っています。



テオファーニア開発

「テオファーニア」とは、イベントの参加申込から当日の入場、ブース訪問の際に必要な処理をすべてオンライン化するイベント参加者管理システムです。新型コロナウイルスの流行を背景に、受付等で直接的な接触を減らすことができる、安全で便利なシステムを作りたいという思いから開発が始まりました。現在は、弊社開催のイベント事業に利用することを目的に開発を進めています。

メソッドバンク事業



統計検定対応講座

統計学はますます注目されている学問分野ですが、現状としてその重要性が十分に認知されていません。そこで、統計学の認知向上とキャリアアップの支援のため、学生や若手社員をターゲットに、統計検定対応講座（2級・3級）を開講しました。

昨年講座を実施し、撮影した動画をオンデマンド用に編集して、今年から配信を開始しました。

現在は、受講生獲得のためSNSでの告知活動を行っています。



新規講座

メソッドバンク事業では、様々なテーマのプログラムを創作し、多くの参加者に利用してもらえるプラットフォームとカテゴリーの急拡大を目指しています。

統計に限らず、BPO、Excel実務活用術、スポーツアナリスト、データサイエンティスト基礎講座、データサイエンティスト発展講座などの動画を制作し、ノウハウを蓄積していきます。

メディア事業



社内報制作・SNS運用

広報チームでは、社内報発行、各種SNSにて会社や事業などについて情報を発信しています。

社内報は、毎月文書版と動画版の2パターンを制作し公開しています。主な目的は「社員間のコミュニケーションの促進」と「社外へのPR」です。ご覧いただいた方に楽しんでいただけるように、様々なコンテンツを企画し、取材・撮影を行っています。

公式SNSアカウントはTwitter、Facebook、YouTubeの3種類です。各種随時情報を更新しておりますので、是非ご覧ください！

ソリューション事業



ソリューション事業

ソリューション事業では、金融や大手企業などのBPO（業務効率化のため外部に業務を委託すること）事業の委託を受けています。現在は大手企業とパートナーシップを取り、会社から人材を派遣して業務に取り組んでいます。

将来的には、BPOからBPRへ変化させていきたいと考えています。現在ソリューション事業に携わっている社員さんには、いずれコンサルタントへステップアップしてもらいたいという夢があります。

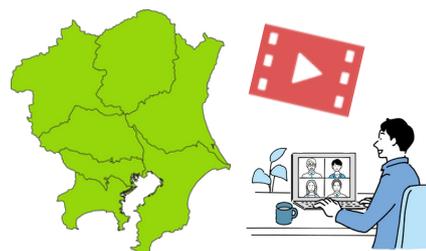
地域活性化事業



千葉県のモデル都市

千葉県のモデル地域は人口減少や少子高齢化の進行により、地域活力の低下や厳しい財政状況にある地域です。市役所の職員さんに地域活性化についてのご相談をいただき、地域の特徴（資源）を活かし、自律的かつ持続的で魅力ある社会を創り出すお手伝いをしています。

地域活性化に貢献できるよう、様々なアイデアの創出や地域への提案を進めていきます。



町との連携事業

ある町では、地域活性化のため先進的な取り組みが数多く行われており、その1つのPRを今回アゴラ・ステーションがサポートすることとなりました。

3月末には町へ取材・撮影に行き、町の魅力や新たな取組のPR動画を制作いたしました。

今後は、PRのためのイベント運営事務局を担う予定です。

その他の取り組み

SDGs&ESG推進委員会

SDGsの達成に貢献し、またESGを通して長期的成長のために取り組むべき重要な課題や施策、また会社として推進するために各種プロジェクトを企画立案、活動、評価を実施していきます。

プライバシーマーク

プライバシーマークとは、事業者の個人情報を取り扱う仕組みとその運用が適切であるかの審査基準を満たした証として付与されるものです。

アゴラ・ステーションでは、社内研修、2年ごとのPマーク更新業務などに取り組んでいます。

ノベルティ製作

各種コンベンションや展示会などのイベント開催に際し、ノベルティグッズの受注・製作も承っております。お気軽にご相談ください。

LINE WORKS 販売代理店

LINE WORKSとは、LINEのように会話を行えるビジネス向けのコミュニケーションツールです。アゴラ・ステーションは販売代理店を行っています。

メールの見張り番

アゴラ・ステーションでは、企業のお問い合わせ窓口など、お客様や取引先からのメールを管理し、受信・返信をお手伝いするメール対応代行サービス「メールの見張り番」を展開しています。

防災備蓄品の販売

アゴラ・ステーションでは、ニューアークスリーを始めとした防災備蓄品の販売を行っています。企業や学校からのご注文を頂くことが多く、防災文化をつくることを目的としています。



入社情報



NEWS

新しく3名がアゴラ・ステーションの仲間になりました！
みなさんに一言コメントを頂いたので、ご紹介いたします。

新卒採用

新卒の2人については次号詳しくご紹介！

1日でも早く貢献できるよう、失敗を恐れずに頑張ります。

A.I.



持ち前の明るさと積極性を大切に、失敗を恐れずに頑張ります。

H.K.

中途採用

実は以前、アゴラ・ステーションで勤務していたH.S.さん。
8月から再びアゴラ・ステーションに戻られました！
後日インタビュー記事の掲載を予定しています。お楽しみに！

今まで主にイベント業務やコンテンツ作製に携わってきました。これまでの経験を生かし、そして新しい知見を取り込みながら会社に貢献していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

H.S.





お知らせ

NEWS



沖縄出張

3月17日（木）～3月18日（金）

中小企業家同友会の沖縄就活支援企画で、
沖縄へ出張に行っていました。（藤井社長・末永）



【1日目】
オンライン開催
[沖縄国際大学・沖縄大学]

【2日目】
リアル開催
[KBC国際電子ビジネス専門
学校]（右写真）



企業PRや「社長と語る」にて学生の皆さんの質問に
答えたりと、アゴラのことを多くの学生に知っても
もらいました。



広報チームより

Message



最後までご覧いただき、ありがとうございます。

プチリニューアルしたMeridiolはいかがでしたか？
是非、SNS等でみなさんの感想をお聞かせください！

＼各種SNS運用中！／

